



9月の産直コーナー

シャインマスカット

ゴーヤ

じゃがいも

毎週金曜日は
産直コーナーの商品
友の会ポイント10倍

写真はイメージです。入荷状況により商品がかわります。



農産加工部特製 9マス弁当
9/9生協大会に提供しました。



9月4日開催
女性部防災教室にて調理しました。
防災食「もち雑炊」
作り方は4ページをご覧ください。



9月11日開催
抛り所しゃんしゃん 木曜しゃんしゃん塾
【防災だんご〜おはぎ風〜】
作り方は8ページを参照ください。



9/20 生協交流田
生協共立社米づくり体験交流会にて 稲刈り作業を終えて

広報ほのか

JAあまるめ

- 編集と発行/余目町農業協同組合
- 編集責任者/渡会 武司
- 印刷/JA印刷山形
- 令和7年10月

JAあまるめホームページ
<http://www.ja-amarume.or.jp>

JAあまるめ



農業やJAあまるめのイベント情報などを発信しています。ぜひご登録・ご覧ください。

収穫の秋！ 令和7年産米 稲刈準備・刈取・入庫スタート



特別栽培米「でわのもち」の稲刈



今年から小松検査員がデビューしました。



倉庫にて検査・入庫が進んでいます。

9/14 生活館では、令和7年産の新米はえぬきが販売開始となりました。おいしい新米を味わって、収穫の秋を楽しみましょう。

高温による影響も出ていますが、おおもね平年並みの一等米比率が期待されます。

9/12 倉庫入庫がスタートし、自家乾燥を終えた玄米の検査が行われました。今年の新米の品質は、一部で

9/10 歩刈りの結果を考慮して決定した稲刈・CEの荷受けがスタートしました。特別栽培米「でわのもち」や飼料用米「ふくひびき」の刈取作業が始まり、CEへ出荷が始まりました。



ブランド米役員・農協役員による歩刈り。



役員歩刈りにて。籾の状態を確認する佐藤組長。



脱穀作業も体験



9/4 青年部歩刈り 手順を確認しながら



昔ながらのくいがけ。手際よく積み上げました。



稲束を持ってピース 楽しく稲刈りしました。



新米おにぎりど芋煮、おいしく笑顔こぼれる。

9月20日、生協共立社との米作り体験交流会の稲刈り作業体験が行われました。曇り空で時折小雨が降る中、9家族23名が鎌による手刈り作業を体験し、楽しく作業する姿が見られました。



バケツ稲、みんな大切に育てました。

第37回 生協交流田 米作り体験交流会 稲刈り体験

「稲作じいさん」森屋さんが稲束を縛って説明



「稲作じいさん」森屋さんが稲束を縛って説明

当JAが今年度から開始した、余目第三小学校への米づくり体験の支援も、いよいよ稲刈りを迎えました。

4月には種まき作業を見学しました。種もみが苗になり、5月に自分たちの手で植えた「はえぬき」の苗が育ちました。学校田は校舎の目の前。6月に生き物調査をするなど、お米の成長を見守ってきた5年生の皆さんも、収穫の秋を楽しみにしてきた様子でした。

余目第三小学校 稲刈り体験

令和7年産米稲刈準備刈取入庫スタート	2
余目第三小学校 稲刈り体験	2
生協交流田 米作り体験交流会 稲刈り体験	3
9月防災月間を考慮した女性部活動	4
ポリ袋で作る「もち雑炊」の作り方	4
JAあまのめグラウンドゴルフ大会	5
第56回 生協大会	5
家の光12月号 予約販売受付中！	5
庄内町農業5団体交流会	6
しゃんしゃん塾 食事は始める認知症予防	6
介護予防施設しゃんしゃん	6
フラワーアレンジメント教室について	6
川柳大会	7
Jマイカーローン	7
クルマスター	7
理事会だより	7
ほのかほいす/9月号当選者正解	8
木曜しゃんしゃん塾より	8
JAあまのめ収穫感謝祭2025	9
産直コーナー他	10

第25回 JAあまるめグラウンド・ゴルフ大会



9/8 グラウンドゴルフ場「ひだまり」にて 2コース開催
48名がスポーツの秋を楽しみました。



【受賞者(上の写真)】

第1位	佐藤 寛さん(御殿町)	(前列中央)	36打
第2位	樋渡 勉さん(梵天町)	(前列右)	37打
第3位	佐藤三喜夫さん(廿六木)	(前列左)	38打

第56回 生協大会



「出会いこそ 生きる力」をテーマに
サヘル・ローズさん



しゃんしゃんクラフト品に
注目あつまる

9月9日、山形テルサを会場に、第56回生協大会が開催され、役員・女性部12名が参加しました。当日は生協会員670名が出席し、「いつまでも住み続けられるまちづくり」をスローガンに開催されました。メイン企画ではサヘル・ローズさんによる「出会いこそ 生きる力」をテーマに講演をお聞きしました。協同組合は平和で持続可能な社会づくりをめざしており、サヘルさんの経験や活動、平和や人のつながりについてのメッセージをじっくりお聞きしました。

参加者にはJAあまるめ農産加工部特製の9マス弁当を提供しました。国産国産・地産地消にこだわり、あまるめ産のはえぬき・雪若丸・つや姫の銘柄米3種食べ比べをはじめ、でわのもち米粉で揚げた鶏から揚げや毎年好評の青大豆の煮豆などを詰め込みました。SDGsに配慮した紙パックの使用など、生協大会の趣旨を反映した弁当となりました。

昼食後に行われたお土産交換会では、昨年度から販売開始した「プレミアムつや姫のパックライス」「森多早生あまぎけ」を販売し、しゃんしゃん工房のクラフト品とともに参加者の注目を集めました。

もしものための備えを～9月防災月間を考慮した女性部活動を行いました



プライベートスペース用テントを設置しました。



防災グッズの紹介に関心集まる。



簡易トイレの設置体験。



段ボールベッドはかなり丈夫。

9月4日、女性部の防災月間に係る活動を余目第三まちづくりセンターで開催し、11名が参加しました。

第一部では赤十字社をお招きし、防災教室を開催しました。ス用のテント設置体験、段ボールベッドやラップ式簡易トイレの設置体験、救護物資の紹介を受講しました。

防災は、日頃からの意識を持ち、いざという時に対応できるような準備が大切と言われています。「備え」を心がけていきましょう。



生活館に防災食コーナーを設置しました。

第二部では会場を同センター調理室に移し、防災食を調理しました。レシピは家の光4月号に掲載された防災食コンテストで大賞を受賞した『加熱可ポリ袋を使ったもち雑炊』を参考に、調理を行いました。包丁を使わず、キッチンばさみで餅をカット。鍋を汚さないためにポリ袋を使って湯せんで調理、食るときにはどんぶりに袋をかけて、災害時に貴重な水・洗いを最小限に、そして温かい食事でもあった経験からのレシピ考案とのことです。

材料を全てポリ袋に入れ、およそ10分の湯せんで簡単に完成しました。

部員からは「手軽に作れておいしい。ポリ袋調理が新しい視点だった。」との声が聞かれました。



ポリ袋に材料を入れて湯せんで調理!!

家の光12月号 予約販売受付中! 防災意識は日頃から高めるのがオススメです!

『家の光』12月号のテーマは
“あたらしい防災”です

もしも、 いつも化生活。

外出先の「もしも」に備えて

「いつも」持ち歩く

防災アクション
グッズブック

たとえば「マイ防災ポトル」

購読申込
受付中!

お申し込みはお近くのJAへ

定価
●900円(税込)

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船原町11 TEL/03-3266-9039 <https://www.ienohikari.net/>

お申込みはJAあまるめ企画管理部45-1500へ 申込期限: 10月15日(水) ※期限後は納品が遅くなる場合があります

防災食 ポリ袋で作る『もち雑炊』の作り方

【材料:2人分】

- パックごはん 1パック
- JAあまるめの切りもち 2個
- 卵スープ(フリーズドライ) ... 2個
- なめ茸 大さじ4
- 水 350ml
- いりごま(白) 適量

【準備するもの】

- キッチンばさみ
- 大きめの鍋
- ポリ袋※
(加熱調理OKのもの)
- 輪ゴム



ポリ袋をどんぶりに広げて洗い物を削減!

【作り方】

- ① 鍋に水(分量外)を沸騰させる。
- ② 切り餅をキッチンばさみでカットする。(小さめにカットすると熱が通りやすくトロツとします)
- ③ 高密度ポリエチレン袋(※)にパックごはん、切りもち、卵スープ、なめ茸、水を入れて輪ゴムでしっかりとめる。
(空気は少なめにするのがポイント)
- ④ ①に③を入れ中火で10分ほど加熱する。
- ⑤ 器に盛り、白ごまをトッピングする。

理事会だより

《附議事項》

- (1) 8月末事業状況について
- (2) 准組合員の加入資格(案)について
- (3) 令和7年度「クロスチェック」の実施(案)について
- (4) 内部監査規程の一部変更(案)について
- (5) 事務引継規程の一部変更(案)について
- (6) 実費弁償支給規程の一部変更(案)について
- (7) 令和7年度リスク評価書の設定について
- (8) 令和7年産米仮精算(案)について

《報告事項》

- (1) 組合員の加入脱退について
- (2) 各種委員会(農業委員会・庄内町等)の報告事項について
- (3) 介護予防事業報告書について
- (4) JAあまるめグラウンド・ゴルフ大会について
- (5) 出張報告について
- (6) 内部監査実施要領の一部変更について
- (7) 個人情報保護に関する内部監査細則の一部変更について
- (8) 常勤理事会議運営要領の一部変更について
- (9) 監事監査計画の一部変更について
- (10) 内部監査報告書について
- (11) 令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について

● 8 月 末 の 実 績 ●

		実 績	計画比	前年比
正 組 合 員		914 名		99%
販 取 売 扱 品 高	農 産 物	748,019千円	117.2%	166%
	畜 産 物	150,445千円	120.8%	106%
	計	898,464千円	117.8%	151%
購 取 買 扱 品 高	農 産	166,459千円	122.9%	107%
	畜 産	25,906千円	123.3%	122%
	店 舗	375,142千円	119.3%	113%
	農機自然	262,095千円	127.2%	99%
	計	829,602千円	122.5%	107%
加 工 事 業		148,204千円	99.3%	99%
貯 金 高		12,188,868千円	102.0%	103%
貸 出 金		3,031,133千円	99.4%	111%
長 期 共 済(保障)		1,309,440千円	187.1%	188%

第4回
2025年
10/1~12/30

川柳大会

JAバンク 山形県
大募集

第4回川柳大会を開催いたします!
日々の暮らしの中の、心があたたまるエピソードや思わず笑ってしまったエピソードを川柳にしてご応募ください。
あたたかさとユーモアが溢れる沢山の作品をお待ちしております!

◎参加要項 当農協で、年金受給または年金予約されている方。
◎募集部門 あったか部門 ユーモア部門
◎表 彰
・あったか部門 大賞・・・1名 山形県内各JAの代表作品から部門ごとに選出します。
・ユーモア部門 大賞・・・1名
・最 優 秀 賞・・・1名 JAあまるめへの応募作品から部門ごとに選出します。
・優 秀 賞・・・2名

※ 詳細は、チラシ(年金友の会会員へ配布・信用共済部に配置)にてご確認ください。
【当JAで年金受給中で、まだ年金友の会に加入されていない方へ】
年金友の会や川柳大会にご興味のある方は、この機会に加入してみませんか。
問い合わせ先:信用共済部(TEL:45-1501・45-1502)

JAの

マイカーローン

庄内町内に ご居住の方 または お勤めの方 がご利用いただけます!

残クレ借換がオススメ

◎よりぞう

ネット仮審査がオススメ!!
「JAあまるめ」「マイカーローン」で検索!!

●金利変動率の変化により、このご案内書の表示金利を見直しさせていただく場合があります。
●審査の結果、ローン利用のご希望にあえない場合もございますので、ご了承ください。
●店舗にて返済額の計算を承っております。ローン商品の詳しい内容については、店舗に説明書をご用意しております。
●ご融資の際および、ご返済期間終了までの間の繰上返済の際、返済条件の変更の際は、当JA所定の手数料が必要です。
●金利などの融資条件は、各JAによって異なります。本ご案内書に関するお問い合わせはJAあまるめにお尋ねください。
ご相談は JAあまるめ 信用共済部 信用係 45-1503 へ

こんなとき、どうする?

弁護士費用保障特約はもらい事故等の示談交渉を弁護士に委任するときの費用を保障します。

事例① 無過失
被共済者に過失(責任)がない場合は、JA共済は示談交渉ができません。

事例② 相手無保険
もらい事故で相手が無保険。相手へ請求したいがやり方がわからないし、相手と話したくない。

※お支払いには所定の要件があります。
※弁護士等へ委任する場合及び法律相談を行う場合は、あらかじめJAの承認を得る必要があります。
※1回の事故について、被共済者1名につき弁護士費用等共済金は300万円、法律相談費用共済金は10万円が限度です。

自動車事故への保障はJAにご相談ください!!

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)および「ご契約の

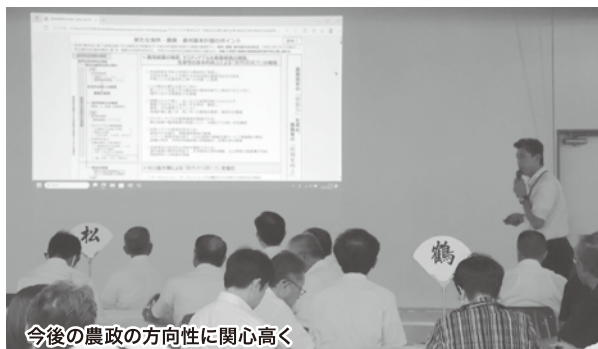
JA共済
お問合せは JAあまるめ共済係 (45-1502)へ 登録番号 25066190124

庄内町農業5団体交流会

8月29日、

JAあまるめ生活センターホールにおいて、庄内町農業5団体交流会が開催されました。

この会は庄内たがわ、JAあまるめ、農業委員会、最上川土地改良区を構成員とし、80人が研修と意見交換を行いました。「新たな食料・農業・農村基本計画の今後の推進について」を演題とし、東北農政局山形県拠点より石川一彦副地方参事官を講師としてお招きして研修を行いました。



今後の農政の方向性に関心高く

しゃんしゃん塾

食事ではじめる認知症予防

9月4日、拠り所しゃんしゃんにおいて、庄内町保健福祉課と「食事ではじめる認知症予防について」をテーマとした健康講話を開催しました。

当日は講師として管理栄養士の先生をお招きし、参加者11名が講話を聞きました。

熱中症予防の水分補給のほか、普段の食生活の気をつけることの大切さを確認しました。

健康講話は、町の介護予防事業・元氣アップ教室の一環で行っていました。



脳トレゲームで楽しく認知症予防!

●認知症予防のポイント

- ① 野菜・果物・魚を食べること
- ② しつかり噛むこと
- ③ 減塩に気を配ること

フラワーアレンジメント教室について

開催日時 令和7年11月29日(土)
13:30~16:00 (受付13:10~)

会 場 庄内JAビル 512会議室
(酒田市山居町2丁目3-8)

主 催 庄内花き生産組織連絡協議会

内 容 フラワーアレンジの作成

講 師 「みうら生花店・花蔵」三浦淳志氏

定 員 50名(先着順) ※小学生以下参加の場合は保護者同伴とします

参 加 費 1名につき2,500円(当日現金徴収)

持 ち 物 剪定バサミ
(お持ちでない方はお貸しします)

申込期限 令和7年
11月14日(金)

お問い合わせ先 JA全農山形園芸庄内推進室 風間
TEL:0234-26-5253 FAX:0234-23-7731

【介護予防施設 しゃんしゃん】

元気でいきいきとした毎日のために

月曜日	午前	健康体操
	午後	ものづくり(クラフト)
火曜日	午前	健康体操
	午後	健康マージャン
水曜日	午前	健康体操
	午後	いきいき100歳体操
木曜日	午前	健康体操
	午後	木曜しゃんしゃん塾
金曜日	午前	健康体操
	午後	しゃんしゃん工房(クラフト等)

※木曜しゃんしゃん塾の内容は、お問合せください。

利用料は半日200円です。

※木曜しゃんしゃん塾「みんなでクッキング」は500円

【午前の部】受付 9:00~

【午後の部】受付13:00~

体を動かしたり、頭や手を使い、健康寿命を延ばす活動をしております。活動後の茶話会も皆さん楽しんでいかれます。ぜひ、介護予防にご利用ください。

お問合せは企画管理部45-1500へ

JAあまるめ 収穫感謝祭2025

令和7年10月19日(日) 開催!!

もちつきイベント開催!

場所：資材館前

時間

1回目：13:30頃～

2回目：14:00頃～

各回60食を振舞い!

資材館

営業時間：8:30～12:00

肥料・農薬その他農作業用具
家庭菜園のことなど担当職員に
ぜひご相談ください

玉こん 無料振舞!!

※先着順、数量限定

生活館・資材館のお買い上げ ガソリンスタンドでの給油

税込**2000円**以上で
紅白餅進呈!!

※先着順、数量限定

生活館

営業時間：9:00～19:00
イベント時間：9:00～15:00

つや姫レディが来店!!

農産加工フェア
店頭販売
袋菓子販売

※写真は昨年のものです

新規 JAカード申込 生活センター前 キャンペーン

予約申込の方に
粗品進呈!!

JAカードについて
詳しくご案内します!!

本申込の方に
商品券1,000円分
プレゼント!

©よりぞう

JA CARD

©よりぞう

●よりそうがやってくる!

※登場時間はSNS等を参照ください。

【ご注意】

- 当日は大変混雑します。駐車場を含む運転には十分ご注意ください。
- 生活館店内において、入場制限を行う場合もありますので、ご承知おきください。

ユーロードあまるめ (JA-SS) からの お知らせ

収穫感謝イベント開催! PayPay10%還元クーポン配信!

期間: 10/1～10/31 ※クーポン利用は上限になり次第終了となります

資材館からのお知らせ

農繁期営業として土日8:30～12:00まで営業をしていましたが、10月19日(日)を以て終了します。

土日の農繁期営業再開は、3月第三日曜日からを予定しております。

皆様のご利用、お願いいたします。

廃プラスチック回収のお知らせ

下記の通り廃プラ回収を行います。

◎場所: 園芸特産物集出荷場前 (廿六木・CE脇)

◎日程: 10月26日(日) 9:00～12:00
10月27日(月) 9:00～12:00
13:00～15:00

対象品目

- ①ビニール類
- ②プラスチック類
- ③有効期限切れ農薬
- ④農薬空容器

お問い合わせは資材館(0234-45-1507)まで

クロスワードパズル

9月号当選者・正解

佐々木遥大さん(興野) おめでとうございました。抽選の結果10名の方が当選されました。

工藤留美子さん(南口) たくさんのご応募ありがとうございました。

佐藤孝さん(廿六木)

阿部倭さん(廿六木)

渡会恵子さん(千河原)

渡会和子さん(千河原)

佐藤幸子さん(余目新田)

桜井貴子さん(下堀野)

佐藤良さん(字町)

小林キヨさん(緑町)

1	タ	6	イ	11	ク	17	ナ	20	ス
2	ダ	シ		12	マ	15	イ	タ	ケ
		7	カ	9	イ	デン			ツ
3	ニ	ワ	カ		16	カ	18	マ	チ
			10	ス	13	カン	ク		
4	ア	8	マ	ミ	ソ		19	ギ	ム
5	シ	イ		14	ウ	ク	レ	レ	

答え A B C D
タ マ イ レ

●クイズに答えて商品をゲットしよう♪
クイズ応募締切は令和7年10月25日まで
応募箱は生活館入口脇に設置しています。



9/11にしゃんしゃんで調理した防災だんごはレンジを使わず、防災を意識して調理しました。少し手間はかかりましたが、災害時の食事バリエーションは大切、という意見も聞かれました。



10月の木曜しゃんしゃん塾(みんなでクッキング)は**10月9日、23日**です。お申込み・お問合せは企画管理部 45-1500へ

身近な話題や「ほのか」の感想をお寄せいただきました。



◎来年はトルコギキョウフェスティバルに参加してみたいです。振興会の方が大切に育て、がんばっている姿が見えるようでした。(60代・女性)

○新しい技術や新品種を取り入れながら、毎年経験を積み重ねていることを取材を通して感じました。
きれいな花を皆さんに見てもらうことも振興会のやりがいにつながるといいます。皆さんも、来年ぜひご参加ください。

◎今年は稲の倒伏少なく、豊作で美味しいお米ができそうですね。秋刀魚と芋煮でおなかいっぱい食べたい。(60代・女性)

○お米に関心が集まっている昨今。豊作を心から願っています。
収穫の秋をみんなで喜びたいですね。



皆様からのご感想を楽しみにしながら編集しております。
ぜひ、クイズ応募と併せてご意見ご要望ください。

木曜しゃんしゃん塾より
～今日の一品いかがですか～

【防災だんご～おはぎ風～の作り方】



JAあまるめ特産の青きな粉を使用しました!

【材料: 3人分(10個)】
粒あん 240g
黒神青きな粉 適量
バックごはん 1パック

令和7年9月11日の木曜しゃんしゃん塾で実際に調理したものです

- 【作り方】
- ① 鍋に水を入れて湯をわかし、バックごはんを湯せんで温める。
 - ② バックごはんをポリ袋に入れ、揉み餅状にする。
 - ③ ラップの上に粒あんを広げ、中心に餅状の米をのせ、ラップで丸く包む。
 - ④ ラップの上で青きな粉をまぶして完成。